

重要取組シート

上下水道局 経営企画室

取組項目		公民連携、広域連携の推進 (包括的民間委託の適切なモニタリングと効果検証)
現状・課題		■上下水道局では、関連する複数の業務を包括的に委託することで、「利用者サービスの向上」「業務の効率化」等を推進するため包括的民間委託を導入している。 ■包括的民間委託は、より効果的、効率的な事業運営に資する一方で、職員の当該業務に必要な実務経験やノウハウの蓄積をはじめ、業務品質の確保の課題も有しており、適切なモニタリングを実施するためには、人材育成に加え、仕組みや制度の整備が必要である。 ■また、包括的民間委託の契約更新時期（R9 年度）に向けて効果検証を継続的に実施し、次期契約に向けた課題整理と事業環境に応じた新たな公と民の役割分担の最適化を図る必要がある。
取組の内容		■局の3つの包括的民間委託「水道メーター検針・料金収納等業務」「下水道管路施設維持管理等業務」「水再生センター施設維持管理業務」において、基本方針に基づいたモニタリングと、モニタリング結果の公表を継続して行い、透明性や客観性を確保する。 ■各包括的民間委託の契約更新に向けては、更新時期を見据えた組織的及び継続的な効果検証により、事業環境に応じた最適な公と民の役割分担の検討を進める。 ■技術力・ノウハウの確実な継承を目的とした人材育成の実施
スケジュール	前期 (～9月)	☐ 適切なモニタリングとモニタリング結果の公表（通年） ☐ 契約更新時期を見据えた効果検証（通年） ☐ マーケットサウンディングや効果検証の結果等を踏まえた事業スキームの再構築（水道メーター検針・料金収納等業務）（～7月） ☐ 業務マニュアルの更新（通年） ☐ 委託業者との連携強化を図るパートナーシップミーティングの実施（水道メーター検針・料金収納等業務）（通年）
	後期 (～3月)	☐ 適切なモニタリングとモニタリング結果の公表（通年） ☐ 契約更新時期を見据えた効果検証（通年） ☐ 業務マニュアルの更新（通年） ☐ 委託業者との連携強化を図るパートナーシップミーティングの実施（水道メーター検針・料金収納等業務）（通年） ☐ 単年度実施計画に基づく包括的民間委託の中間評価（10月） ☐ 単年度実施計画に基づく包括的民間委託の期末評価（3月）
	次年度以降	☐ 次期契約に係る入札・公募準備（R8年度） ☐ 次期契約に係る契約締結（R9年度） ☐ 次期契約開始 (R9.10：水道メーター検針・料金収納等業務) (R10.4：下水道管路施設維持管理等業務、水再生センター施設維持管理業務)
進捗状況	前期 (～9月)	

(様式 4)

	後期 (～3 月)		
2025 堺市基本計画	該当する 施策	5 - (2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
	寄与する KPI	—	目標値 (2025 年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI	—	目標値 (2025 年度) —

重要取組シート

上下水道局

水道部 水運用管理課

取組項目		公民連携、広域連携の推進 (水運用管理システムの更新)	
現状・課題		■水運用管理システム（H24年度稼働）は、R9年度に目標耐用年数を迎える。併せて同年度までに施設整備に伴うシステム改修が必要となるが、現システムの改修には多大な費用が発生するため、新システムに更新する必要がある。 ■システムで制御する設備の更新、これらの保守点検や運転管理業務などを一括してPFI事業として実施することで効率的かつ効果的な事業推進が必要である。 ■R6年度に水運用管理システムほか設備更新・維持管理事業を特定事業として選定を行い、入札公告を行った。 ■事業者選定では、複数の入札参加者による競争性を確保する必要がある。 ■落札者決定後は、事業を確実に履行するため事業者と緻密な協議が必要である。	
取組の内容		■R6年度末の入札公告の後に、対象施設に関する情報を開示し、競争性を確保するため資料閲覧や現場見学期間を設ける。 ■外部委員で構成される事業検討委員会にて、事業者からの入札書及び技術提案書をもとに客観的に審査を行い、落札者を決定する。 ■落札者を決定後、基本協定及び事業契約を締結し、具体的な実施スケジュール、モニタリング手法等について協議を行う。	
スケジュール	前期 (～9月)	□資料閲覧、現場見学会の開催（5月）	
	後期 (～3月)	□提案審査（書面及びヒアリング）（10月） □落札者決定及び審査結果の公表（10月） □落札者決定後の協議（10月～） □基本協定の締結（11月） □事業契約の締結（1月）	
	次年度以降	□水運用管理システムほか更新対象設備の整備（R7年度末～R13年度） □運転管理及び巡視点検、設備保守点検（R9年度～R25年度） □水運用管理システム更新完了（R10年度末）	
進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2025 堺市基本計画	該当する 施策	5 - (2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
	寄与する KPI	—	目標値（2025年度） —

(様式 4)

未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号	住み続けられるまちづくりを	
		11		
	寄与する KPI	—		目標値（2025 年度）
				—

重要取組シート

上下水道局

下水道管路部 下水道事業調整課

取組項目		公民連携、広域連携の推進 (ウォーターPPPの導入検討)	
現状・課題		■下水道管路施設及び処理場施設における維持管理業務では、民間ノウハウの活用等による効率的・効果的な運営を目的に、業務の包括的な委託を推進してきた。 ■R5 年度に PPP/PFI 推進アクションプラン（内閣府）において、公共施設等運営事業（コンセッション）及び同方式に準ずる効果が期待できる官民連携方式（管理・更新一体マネジメント方式）の両者を総称した「ウォーターPPP」の導入拡大を図ることが示された。 ■下水道施設の維持管理・更新においては、財政面や人員体制、技術継承等の課題を抱えており、今後も市民の安全・安心を確保するためには、ウォーターPPPをはじめとする公民連携手法の活用を含め、事業のあり方を再検討する必要がある。 ■上記の課題を踏まえ、R6 年度にウォーターPPP 導入可能性調査を実施した。	
取組の内容		■導入可能性調査の結果や他都市の導入状況等を踏まえ、検討を進める。 ■現在の包括的民間委託の契約期間が終了する R9 年を見据え、R10 年度以降の導入に向けて R8 年度に入札公告を行えるよう準備を進める。	
スケジュール	前期 (～9月)	☐ 入札公告の準備（通年） ☐ 関係部署との調整、情報共有（通年） ☐ 関連説明会への参加や他都市導入状況の確認等の情報収集（通年）	
	後期 (～3月)	☐ 入札公告の準備（通年） ☐ 関係部署との調整、情報共有（通年） ☐ 関連説明会への参加や他都市導入状況の確認等の情報収集（通年）	
	次年度以降	☐ 入札公告の準備（～R8 年度） ☐ 関係部署との調整、情報共有 ☐ 関連説明会への参加や他都市導入状況の確認等の情報収集	
進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2025 堺市基本計画	該当する施策	5 - (2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
	寄与する KPI	—	目標値（2025 年度） —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGs のゴール	ゴール番号 —	—
	寄与する KPI	—	目標値（2025 年度） —

重要取組シート

上下水道局 経営企画室
広域・公民連携・DX 推進担当

取組項目		公民連携、広域連携の推進 (広域連携の推進)	
現状・課題		■大阪府域の水道事業では、大阪府が設置し、府域の全水道事業体が参画する「府 域一水道に向けた水道のあり方協議会」（以下「あり方協議会」）において、将来の府域一水道に向けた検討を進めている。 ■その中で、R5 年 6 月に策定された「大阪府水道基盤強化計画」（以下「基盤強化計画」）では、府域全域における広域連携等の具体的取組が掲げられており、大阪市、大阪広域水道企業団等との連携により、基盤強化計画に基づく取組を進めている。 ■また、他の水道事業体との連携協定の締結や委託業務の共同発注等、広域連携の取組を進めている。	
取組の内容		■基盤強化計画に基づく取組の推進のため、大阪府が検討項目ごとに設置するワーキンググループ、勉強会等（以下「WG 等」）において、事務の共同化やシステム・仕様の統一化等について検討する。 ■人工衛星画像の解析技術を活用した漏水探知業務について、府内 7 市で業者選定を共同で実施する。現地調査を富田林市と共同で発注を行う。	
スケジュール	前期 (～9 月)	☐ あり方協議会における将来の府域一水道に向けた検討（通年） ☐ WG 等における事務の共同化等の検討（通年） ☐ 人工衛星画像の解析技術を活用した漏水探知を府内 7 市で共同実施（5 月）	
	後期 (～3 月)	☐ あり方協議会における将来の府域一水道に向けた検討（通年） ☐ WG 等における事務の共同化等の検討（通年） ☐ 漏水調査（現地調査）（R7-8）を富田林市と共同で発注（12 月）	
	次年度以降		
進捗の状況	前期 (～9 月)		
	後期 (～3 月)		
堺市基本計画 2025	該当する 施策	—	
	寄与する KPI	—	目標値（2025 年度） —

(様式 4)

未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号	—	
		—		
	寄与する KPI	—		目標値（2025 年度）
				—